

トラノコ・ファンド I (愛称:小トラ)

Monthly Report

追加型投信／内外／資産複合

2017年5月31日現在

■ ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
設定日	2017年04月24日
決算日	毎年3月20日(休業日の場合は翌営業日)
信託期間	無期限
収益分配	毎期、決算日に収益分配方針に基づいて分配を行います。

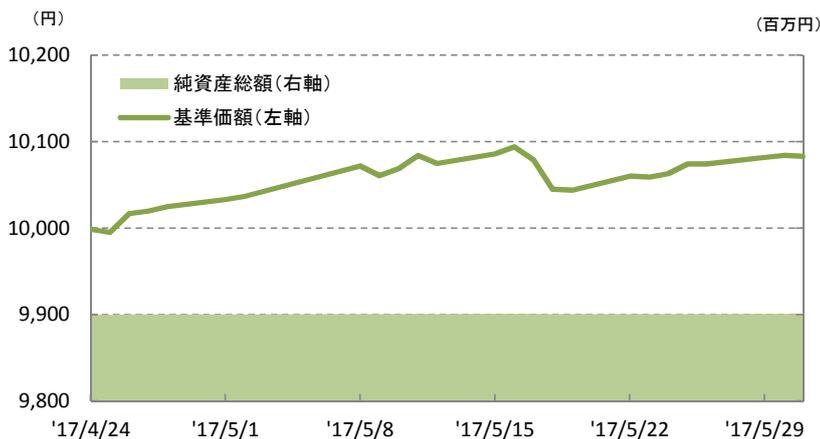
基準価額	10,083 円
(前月末比)	+ 58 円
純資産総額	0.01 億円
(前月末比)	0.00 億円
設定来高値	10,094 円 (17/05/16)
設定来安値	9,995 円 (17/04/25)

■ ファンドの特色・投資方針

- ①様々な資産クラスに対してリスクに合わせてバランスの取れた分散投資を行います。
- ②運用手法としては、平均分散アプローチを用いて、リスクを抑えることを重視した最適ポートフォリオを構築します。
- ③マザーファンドにおいて、原則として、米ドル建ての実質的外貨建資産に対して50%～100%の範囲で、適時、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ④ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。
- ⑤他のトラノコ・ファンドとの間でスイッチングができます。

■ パフォーマンス

基準価額と純資産の推移



※基準価額の推移は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を表示しております。

期間騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
0.58%	-	-	-	-	0.83%

分配金

期	分配金 (円)
第1期	(2018/03/20) -
第2期	-
第3期	-
第4期	-
第5期	-
設定来	-

※3ページに当該ファンドにかかるリスク及び費用を掲載しておりますので必ずご確認ください。

《当資料のお取扱におけるご注意》

当資料は当該ファンドに関する運用状況の情報提供を目的として、TORANOTEC投信投資顧問が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完全性を保証するものではありません。また、当資料の運用実績・データ等は過去のものであり、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。当資料は事前の通知なしに内容を変更することがあります。投資信託は、株式など値動きのある証券等に投資をしますので基準価額は変動し、また元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。当ファンドのお申し込みの際には、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

TORANOTEC
ASSET MANAGEMENT

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号
商品投資顧問業(農経(2)第19号)
〔加入協会〕 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
日本商品投資顧問業協会

【審査NO.2017-1-0011】

トラノコ・ファンド I (愛称:小トラ)

追加型投信/内外/資産複合

2017年5月31日現在

Monthly
Report

■ トラノコ・マザーファンド I の運用状況

資産配分

資産分類	比率
債券	69.2%
株式	22.8%
コモディティ	2.6%
REIT	0.0%
現金等	6.0%

※比率は純資産総額に対する割合です。

通貨配分

通貨	比率
米ドル	86.7%
日本円	14.0%
英ポンド	-
香港ドル	-

※比率は純資産総額に対する割合です。

為替ヘッジ比率

為替ヘッジ	97.4%
-------	-------

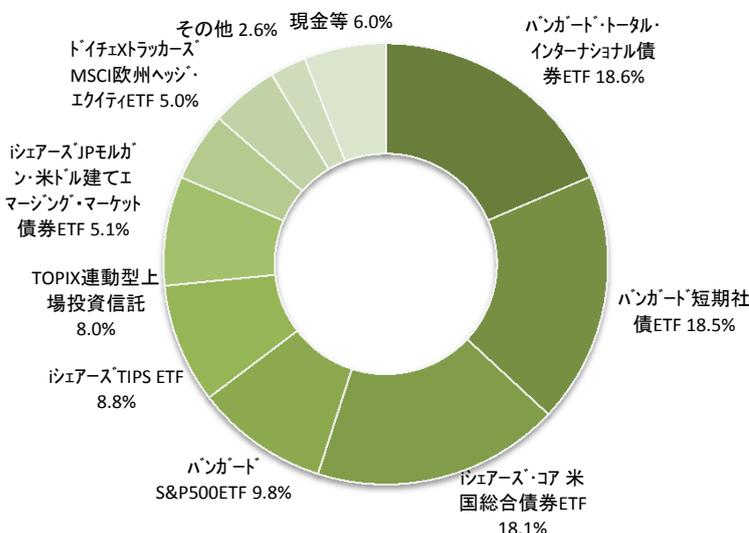
※比率は米ドル建資産への対円での為替ヘッジの割合です。

売買委託手数料等の比率 (5月度)

売買委託手数料等	0.0%
----------	------

※比率は月末の純資産総額に対する割合です。

構成銘柄配分



■ 今月の市場動向

○債券

日本債券は、横ばいの動きとなりました。米国債券は、上旬は下落したものの、中旬以降はテロ事件や政治的リスクから債券は買われ堅調に推移し、月間で上昇しました。

○株式

日本株式は懸念されていたフランス大統領選を無難に通過したことや、好調な企業決算を背景に堅調な展開となりました。米国株式は中旬に、トランプ政権のロシアへの機密漏えい疑惑により大きく下落しました。しかし、この疑惑が大規模に広がることはなく、米国株式は、月末に向け上昇しました。

○REIT

日本では、長期金利が低位安定するなか、J-REITを投資対象とする投資信託からの資金流出により上値の重い展開となりました。米国不動産市場では、景気が堅調なため金利上昇に対する不安感が台頭し、下落しました。

○コモディティ

ドル建て金価格は、中旬まで下落しましたが、月末に向けて上昇は前月末比ではほぼ変わらずとなりました。

○為替

米ドル・円は堅調な米国景気を背景に、上旬は1ドル114円台前半まで円安ドル高になりました。下旬は、トランプ政権のロシアに絡む疑惑を材料にリスク回避姿勢が強まり、月末には110円台後半と円高・ドル安になりました。

■ 今月のファンドの運用状況

○投資行動

為替ヘッジについて、期中に為替の変動が大きくなったため、米ドル建て資産に対する対円での為替ヘッジ比率を前月末の79.8%から97.4%まで引き上げました。

○ファンドの騰落率と変動要因

株式ETFがプラスに寄与し、中でも出遅れ感の強かった日本株式ETFの貢献が大きく、前月末比で基準価額は0.58%上昇しました。

当資料は当該ファンドに関する運用状況の情報提供を目的として、TORANOTEC投信投資顧問が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる公開情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完全性を保証するものではありません。また、当資料の運用実績・データ等は過去のものであり、将来の市場環境の変動やファンドの値動き等を保証するものではありません。当資料は事前の通知なしに内容を変更することがあります。投資信託は、株式など値動きのある証券等に投資をしますので基準価額は変動し、また元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。当ファンドのお申し込みの際には、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。

トラノコ・ファンド I (愛称:小トラ)

追加型投信 / 内外 / 資産複合

2017年5月31日現在

Monthly
Report

■当ファンドにかかるリスクについて

ファンドは、マザーファンドの受益証券への投資を通じて、実質的に世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されるETFおよびETNに投資することにより、主として国内外の株式、債券、不動産投資信託(REIT)、コモディティ、金利等に投資します。これらのファンドの投資対象の値動きはファンドの基準価額に影響を与えます。**したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は、すべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。ファンドは預金保険および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社以外の販売会社を通じてご購入される場合には、投資者保護基金の対象とはなりません。**

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

- ①価格変動リスク
- ②ETFへの投資に伴うリスク
- ③ETNへの投資に伴うリスク
- ④為替変動リスク
- ⑤流動性リスク
- ⑥信用リスク
- ⑦金利変動リスク
- ⑧カントリー・リスク
- ⑨ファミリーファンド方式による留意点

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

■お客さまにご負担いただく費用について

◎直接ご負担いただく費用

申込時	・ 申込手数料	ありません。
	・ 換金(解約)手数料	ありません。
換金時	・ 信託財産留保額	ありません。
		※販売会社において、換金額の出金に係る出金手数料を徴収する場合があります。

◎保有期間中に間接的にご負担いただく費用

保有時	・ 信託報酬	ファンドを保有している期間、保有している金額に対して 年率0.324%(税抜0.30%) 。 (配分(各税込み):委託者0.27%・受託者0.054%)
	・ その他の費用	(1) 法定提出書類の作成等に関する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、弁護士費用等として、ファンドの純資産総額の 年率0.108%(税抜0.1%) を上限とする額 (2) ファンドの組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等の有価証券取引に係る費用、外貨建資産の保管等に要する費用、ファンドに関する租税等 ※これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、合計額を表示することができません。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

《投資信託に関する留意事項》

投資信託は、その商品の性格から次の特徴をご理解のうえご購入くださいますようお願い申し上げます。

- ・ 投資信託は預金ではありません。
- ・ 投資信託は預金保険の対象となりません。
- ・ 投資信託は値動きのある有価証券等に投資するため、投資元本及び分配金が保証された商品ではありません。
- ・ 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。

トラノコ・ファンド I (愛称:小トラ)

追加型投信/内外/資産複合

2017年5月31日現在

**Monthly
Report**

■ 委託者、その他関係人

委託者：TORANOTEC投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号

商品投資顧問業(農経(2)第19号)

[加入協会]一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 日本商品投資顧問業協会
(投資信託の設定、投資信託財産の運用指図等を行います。)

受託者：りそな銀行株式会社[再信託受託会社:日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社]

(投資信託財産の管理業務等を行います。なお、信託事務の一部につき、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社に委託することができます。)

販売会社：(受益権の募集・販売の取扱い、一部解約の実行の請求ならびに償還金および一部解約金の支払い等を行います。下記表は当ファンドの販売会社の一覧表です。)

《販売会社一覧》

(50音順、加入協会に○印)

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
TORANOTEC投信投資顧問株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号		○	○	

■ 当ファンドの照会先

TORANOTEC投信投資顧問株式会社

電話番号：03-6432-0782

営業時間：営業日の9時～17時

HPアドレス：<http://www.toranotecasset.com/>